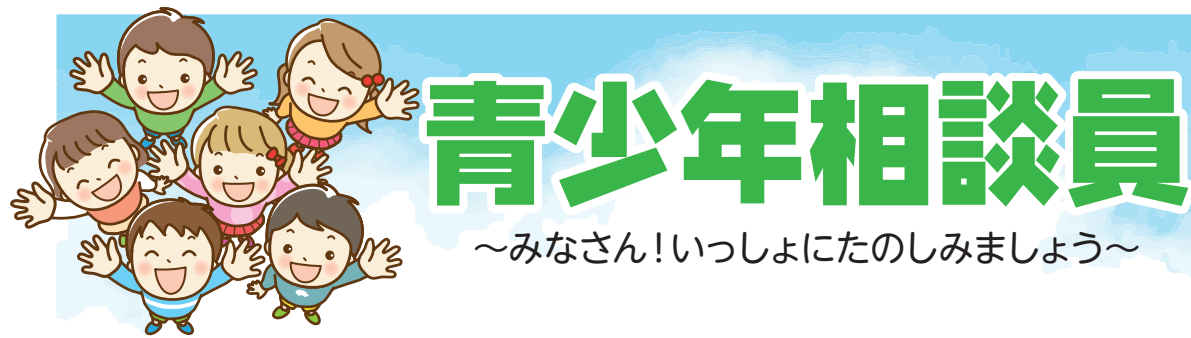




～みなさん!いっしょにたのしみましょう～

相談員の担い手も不足している今、子どもたちも相談員も「参加してよかった」と思えるような事業を展開したいです。相談員だけではなく、いろんな人とつながりながら、子どもたちにいろんな体験をさせてあげたいです。これから、よろしくお願いします。

高橋 司さん
(2期目)

令和7年4月から、青少年相談員の第22期がはじまりました。

君津地区では継続・新規あわせて11名で始動です。例年、公民館を利用した『お泊り企画』や『バスハイク』などは小学生に大人気!との企画も相談員がアイデアを出し合い工夫しながら運営しています。

今年度も子ども向けの様々なイベントを企画していきます。

たのしみにまっけてね!

私自身楽しみながら活動に参加していて、バスハイクやかるた大会、キャンプなども全部楽しいです。

大人の「楽しい」を子どもたちも、その保護者の方も、一緒に共有できればいいな、と思って活動しています。ぜひ、参加してくださいね!

岡田美保さん
(3期目)

長いこと青少年相談員をやらせてもらっています。自分の子どもが小さいときは一緒にイベントに参加したり、中学校の時の恩師に講師を依頼したりと、地域の皆さんと家族ぐるみで、楽しく活動させてもらっています。今期も、よろしくお願いします。

境澤雅也さん
(4期目)

地域の皆さんに支えていただきながら、子どもたちが成長していく途中に立ち会わせていただけてことに感謝しています。

あまりお力になれないかもしれませんが、子どもたちが健やかに育っていけるよう、地域の大人として見守っていきたいと思います。

柴田恵子さん
(2期目)

22期となり、新しいメンバーも増えて、活動が本格化する前ですがワクワクしています。様々な事業で子どもたちが喜ぶ顔が目に見えてくるようです。

3年間の中で自分自身も成長していけるように頑張りたいと思います。

池田信久さん
(3期目)



発行
君津中央公民館
君津市久保2-13-2
TEL.0439(50)3980
FAX.0439(54)9888



青少年相談員として、子どもたちの体験活動に力を入れていきたいです。また、公民館をはじめ、地域の皆さんに支えていただけて活動ができていてと思っていますので、少しでも恩返しができるよう頑張ります。よろしくお願いします。

柴崎正詩さん
(2期目)

コロナ禍の前から相談員を務めていて、一時期活動がすべて中止になってしまったときは、どうなることかと思いました。しかし、最近は事業も復活して、うれしい限りです。子どもたちのために頑張りたいと思います。

松井守彦さん
(3期目)

今期から初めて相談員になりました。わからないことだらけで、不安なことも多いですが、子どもたちと一緒にたくさんのかたちを経験して、一緒に成長していければと思います。3年間よろしくお願いします。

北原義昭さん
(1期目)

今年度もやります!

- ▶ 7月27日(日) バスハイク(きぼーる見学)
- ▶ 11月上旬 君津ふるさとかるた大会
- ▶ 1月31日、2月1日 公民館に泊まろう(君津中央公民館)

詳細が決まりしだいチラシを学校にお配りします。おたのしみに♪

今期から青少年相談員になりました。子どもたちの父親のように、優しく、安全に気を配りながら活動していきたいです。今は福祉施設で働いていますが、自衛隊の経験もあるので、いろんな経験を活かして頑張ります。これからよろしくお願いします。

藤本真二さん
(1期目)

今期が初めての相談員で、慣れないこともあるかと思いますが、子どもたちと視線を合わせて一緒に笑って、同じ時間を共有することで、思い出が一つでも多く作れればいいなと思います。よろしくお願いします。

板山祐介さん
(1期目)



3月18日、君津地区公民館運営審議会から君津地区4公民館長(君津中央、八重原、周西、周南)に対し、「君津地区における地域活性化・地域課題の解決に資する社会教育機関としての公民館のあり方について」が答申されました。

公民館運営審議会は、公民館が地域の状況に沿った運営を行うために意見を述べる機関で、君津地区では学校、公民館利用団体、地域団体、学識経験者などの12名が、公民館と住民のパイプ役として様々なテーマについて話し合っています。

今回の答申は、4公民館館長からのこれからの地域活性化、地域課題に役立つための今後の公民館の取組についての諮問に応えたものです。

君津地区は、市街地という特性とコロナ禍の影響も

地域に役立つ公民館へ 公民館運営審議会答申

あり、地域コミュニティの再生、地域活性といった大きな課題を抱えています。しかし、地域の未来を住民が主体的につくっていく「地域づくり協議会」への機運も高まっており、地域拠点としての公民館でも、これまでの成果や反省点などを見つめ、より地域に役立ちたいという趣旨で諮問したものです。

答申では、君津中央公民館について、近年の文化祭での「縁日」や障がい者の生涯学習推進事業などが、若者と地域の交流を深め地域に活力を生んでいる点や、障がいのある方が地域に積極的に出られる機会を提供している点などに高い評価をいただきました。一方、公民館に縁遠い人もいる中で、事業のあり方や、地域への関心が薄い層への働きかけなどの課題も指摘されています。

公民館では、いただいた答申をもとに、今後、より地域に役立つ事業展開に努力していきます。答申は公民館のホームページでも公開していますので、みなさんぜひご覧ください。

生涯学習文化課 副課長
君津中央公民館 副主幹
生涯学習交流センター 副主幹

布施 利之

生涯学習文化課 課長

野村 出

生涯学習文化課 主幹
君津中央公民館 館長
生涯学習交流センター 所長

平野 陽一

職員紹介

会計年度任用職員

黒澤	伊藤	三河
上浦	山崎	伊藤
牧野	高橋	阿部

窓口でお待ちしています!

事業係
中央公民館・交流センターの
主催事業の開催に関することを担当

布施係長 安西
矢島 平野

管理調整係
全市の事業や、市内公民館の管理
調整に関することを担当

中村 荒井
柴田 中川係長 小林

文化振興係
文化財保護活用、芸術文化振興、文化
ホール、資料館に関することを担当

中花係長 朝倉
矢野 當眞主幹 大竹

職員一同、皆さんの活動のお役にたてるようにがんばります! よろしくお願いします

公民館のギャラリー&談話室(フリースペース)は毎日にごわっています。友人とお茶を飲みながら談笑する方、勉強や卓球をする児童・生徒・学生達、おやつや昼食を食べたり休憩をする親子連れ、読書やゲームを楽しむ方など、たくさんの方が思い思いに過ごされています。皆さんいつでも公民館にお越しください。

※作品展示会などでフリースペースが縮小している場合があります。

編集後記

今年は戦後80年を迎えると同時に昭和100年も迎える、節目の年になります。過去だけではなく未来に目を向けて、「今」を後世に残すために、「ひこばゆ」で地域のことを取り上げていきます。

(安西)



楽しく茶話会(フリースペースにて)

君津中央公民館 開館60周年記念誌

令和7年3月25日に
発刊しました!

君津中央公民館ホームページにて公開中。QRコードを読み取りご覧ください。ダウンロードも可能です。また館内でも閲覧できますのでお気軽にお立ち寄りください。

※記念誌の販売は行っていません。

中富地区には、しばらく前まで「お日待ち」という行事がありました。これは江戸時代、1700年ごろにこの地区の地頭であった大草平内という人が大雨の度に氾濫する蛇行した小系



中富自治会長 田村 正

「伝統の変化」と「新しい変化」

自治会長を引き受けた時、2期4年はやるつもりでしたが、次に引き受け手が見つからず5期10年が過ぎ、やっと次の人に任せ引退するはずでしたが、諸事情で継続し、6期目11年目に入ってしまった。

高坂自治会で行っている健康体操、2時間歌い続けるマラソンのようなカラオケの会、野口千代子先生を講師に迎えて行っている「高坂長生き会」、この会では健康についての講話と体操、歌をみんなで楽しく歌い、脳と体の健康維持にかなり役立っています。また個人的には最近の移動は自転車か徒歩だけで足腰を毎日使って老化防止を心がけています。72歳になりました。

ケの会、野口千代子先生を講師に迎えて行っている「高坂長生き会」、この会では健康についての講話と体操、歌をみんなで楽しく歌い、脳と体の健康維持にかなり役立っています。また個人的には最近の移動は自転車か徒歩だけで足腰を毎日使って老化防止を心がけています。72歳になりました。

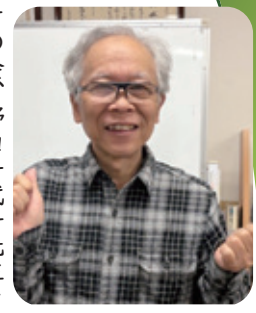
川を真っすぐに改良し、この地区に安定した農作物を与えてくれたことを顕彰するため、人々が公会堂に集まり、茶碗いっぱい盛らせた飯を喰うという行事で300年以上続いてきました。以前は年に4回行われていたようですが、徐々に回数が減り、数年前にその行事自体が行われなくなりました。今は地区内の富西寺に建てられている廟の前で年一回、平内の供養が行われています。

今一つ、中富地区には古峯講というものがあり、多くの家が栃木県にある古峯神社を信仰しています。こ

の神社は日本武尊を祭神とし、「火防の神」として信仰されています。毎年数名が講中の代参として神社に行き、お札を頂いてくるという行事がありました。このおかげで中富地区は長きに渡って火災が起きたこ

ろ、もう少し頑張ってみますが、ストレスのからまない自然体で、地域の皆さんと笑い合って暮らして行けたらと思います。

ちなみに「高坂長生き会」には高坂の方だけではなく、久保、台、陽光台をはじめ富津市や県内外の方々も時々来てくださっています。有料ではありますが、先生の健康になる体操や講話、病気に強い体づくりの話、他の歌の歌唱指導もしていただけ、みんなで好きな歌を合唱する楽しい会です。ご近所の方々もぜひ御参加下さい。毎月第3月曜日、13



小糸川流路改修三百年の碑 (大草平内の碑) 富西寺

の広さは百余町歩(東京ドーム約21個分)にもなるという計画でした。建設のために農地の買い上げがあり、土地をすべて買われた人もいたそうです。

工場は、製造するものごととに場所が分かれており、機械工場や光学兵器仕上工場、光学機械仕上工場などがあつたそうです。また、兵器や発動機工場のほかに、工員の宿舎までもが建設計画に含まれていたそうです。

この建築部の事務所は、当初本師にあり、その後久保(現在の君津中央公園周辺)におかれ、1942年に工場の建設が始まりましたが、工場が本格的に稼働し始めた頃は、すでに終戦まぎわだったと

が、主要施設や物品を破壊・焼却するために一時駐留し、工場建設に従事した人々が再び駆り出され、その作業に当たったそうです。

法蔵寺は山沿いに位置し、たくさん木々に隠れていたので、爆撃の対象にはならず済んだのか、大きな被害はなく終戦を迎えたことでした。

寺の鐘さえ持っていた戦争

法蔵寺(ほうがんじ)は、下湯江にあるお寺で、1610年代に建立されました。そして今も戦前の姿のまま残っている数少ない建物の一つです。

ご住職にお話を伺ったところ、戦争当時は境内にトタン小屋を建て、そこで様々なものを製造する作業にあたったり、昭和18年にはお寺の鐘を供出したりと戦争に巻き込まれていたそうです。

法蔵寺は山沿いに位置し、たくさん木々に隠れていたので、爆撃の対象にはならず済んだのか、大きな被害はなく終戦を迎えたことでした。

戦後長らく鐘がないままでしたが、平成16年に梵鐘と鐘楼を再建。「四誓法蔵寺梵鐘再建願文」の石碑も立てられました。この石碑には、平和への願いと犠牲になった方への弔いのことが刻まれています。

時30分より、高坂青年館にて実施しています。

おじゃまします!

今回は、地域の方から「旧久保保育園の園庭を借りてグラウンドゴルフをやっているんだよ。よかったら見においでよ」とお誘いいただいたのでさっそくおじゃまして来ました。

4月上旬、桜が満開の旧久保保育園に集まっていたのは久保自治会のグラウンドゴルフサークル会の皆さん。今年の2月から火曜日と土曜日あわせて月4回、グラウンドゴルフを楽しんでいるそうです。この日も

以前は子ども達が遊んでいた園庭に、今は地域の皆さんがホールポストを狙って球を打つ「コーン」という力強い打撃音と、たくさん笑いの声が響きわたっていました。参加者を募集していることですので、興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

5人ずつのグループに分かれ1〜8コースで競技していました。

以前は子ども達が遊んでいた園庭に、今は地域の皆さんがホールポストを狙って球を打つ「コーン」という力強い打撃音と、たくさん笑いの声が響きわたっていました。参加者を募集していることですので、興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

ホールポストへ一直線!

興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

興味のある方は参加してみたい方が多いでしょう。

戦後80年 ひこばゆ特別企画 あの戦争を忘れない

シリーズ2 この地域の「戦争」をたどって～歴史を見つめる～

第二海軍航空廠八重原工場地図 (君津町誌 後編より)



この地域に軍事工場があつた

皆さん、この地域に軍事工場があつたことをご存じでしょうか。

1942(昭和17)年4月、久保、台、本師、南子安、北子安にまたがって、第二海軍航空廠の工場が建設されるという旨が土地の所有者に伝えられました。工場

第二次世界大戦の終戦から80年、あの戦争の悲惨さを忘れず、次の世代へとつないでいくために、この地域と「戦争」について特集する企画第2回目です。今回は、戦争当時から残るお寺(法蔵寺・下湯江)と、過去に存在した第二海軍航空廠八重原工場について見つめました。

終戦後、アメリカ軍15名が、主要施設や物品を破壊・焼却するために一時駐留し、工場建設に従事した人々が再び駆り出され、その作業に当たったそうです。

法蔵寺(ほうがんじ)は、下湯江にあるお寺で、1610年代に建立されました。そして今も戦前の姿のまま残っている数少ない建物の一つです。

ご住職にお話を伺ったところ、戦争当時は境内にトタン小屋を建て、そこで様々なものを製造する作業にあたったり、昭和18年にはお寺の鐘を供出したりと戦争に巻き込まれていたそうです。

法蔵寺は山沿いに位置し、たくさん木々に隠れていたので、爆撃の対象にはならず済んだのか、大きな被害はなく終戦を迎えたことでした。

地域発! 未来ある子どもたちのために 平和を考える企画 ~進行中~

平和をつなぐピースフェスタが開催されます 詳細はQRコードからご覧ください

君津中央公民館を会場に開催

8月8日~8月15日

☆サダコと折り鶴ポスター (広島平和記念資料館)
☆疎開児童星野光世さんの体験記(君津小糸村)
☆高校生平和書道 など

8月15日(金) 終戦記念日

☆「あの夏を忘れない」朗読会
☆戦争の体験談を聞く
・80年前のお話
・現在のウクライナのお話 など

11月上旬
☆君津中央公民館文化祭参加



梵鐘供出時の写真



現在の梵鐘

千羽鶴で衣装を! 折り鶴 募集中です

公民館に折り鶴の回収箱を設置中 平和を願って鶴を折ってみませんか?